

下記2案について、児童数のバランス、校区のバランス、徒歩通学とバス通学のバランス、スクールバスの運用費用、校舎の建設費、建て替える際の授業への影響、建設までにかかる時間、その他あらゆる視点から、メリット・デメリットを考えてみてください。

	西中・竜川小（案） 2-①	西中・土地購入（案） 2-②
メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ こども園から小学校への移行がしやすい ・ 運動場に建てればコストが安い ・ こども園が竜川小東側にできるなら、竜川小の場所に小学校が望ましい ・ 土地を購入しなくていい ・ 西中と校区があまり重複しない 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 交通量が少ない ・ 建てるときの環境がいい ・ 建設地が確保できるなら3-②が良い (児童の学習等への影響が少ないため) ・ 市全体を考えたとき、校区の分け方がきれい、分かりやすい ・ 交通量が3-①より少ない (土地購入費用の解決策：竜川幼保の跡地は企業等に貸す等)
デメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動場に新校舎を建てた場合、体育や運動会などの授業や行事が、近くに市民体育館しかないため不便である ・ 校区が割れる（東部） ・ 竜川ばかりに偏る（こども園と小学校）→保護者にとっては都合良い？ ・ 西中、竜川ともに道路の整備が必要だが可能なのか ・ 約3年間運動場が使えないのは児童にとってはストレス ・ 2 Km圏内（徒歩通学エリア）に丸亀市が多く入っている 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2025年に2クラスになることが気になる ・ 校区が割れる（東部、竜川） ・ コストをかけるメリットが・・・？ ・ 西中と校区が重複している ・ 2050年には1、2年生が2クラスになる ・ 建設予定地が確実に確保できるかどうか分からない ・ 土地の購入費用をどうするのか（→土地の有効活用、売却など）
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校区外申請すればどこへでも行けるので人数が偏らないか心配 ・ 小学校とこども園が離れることに慣れていない ・ 小学校が3-②ならこども園も同じところに建てるのはどうか 	



①竜川小案

	2035年	2040年	2050年
児童数	534	523	471

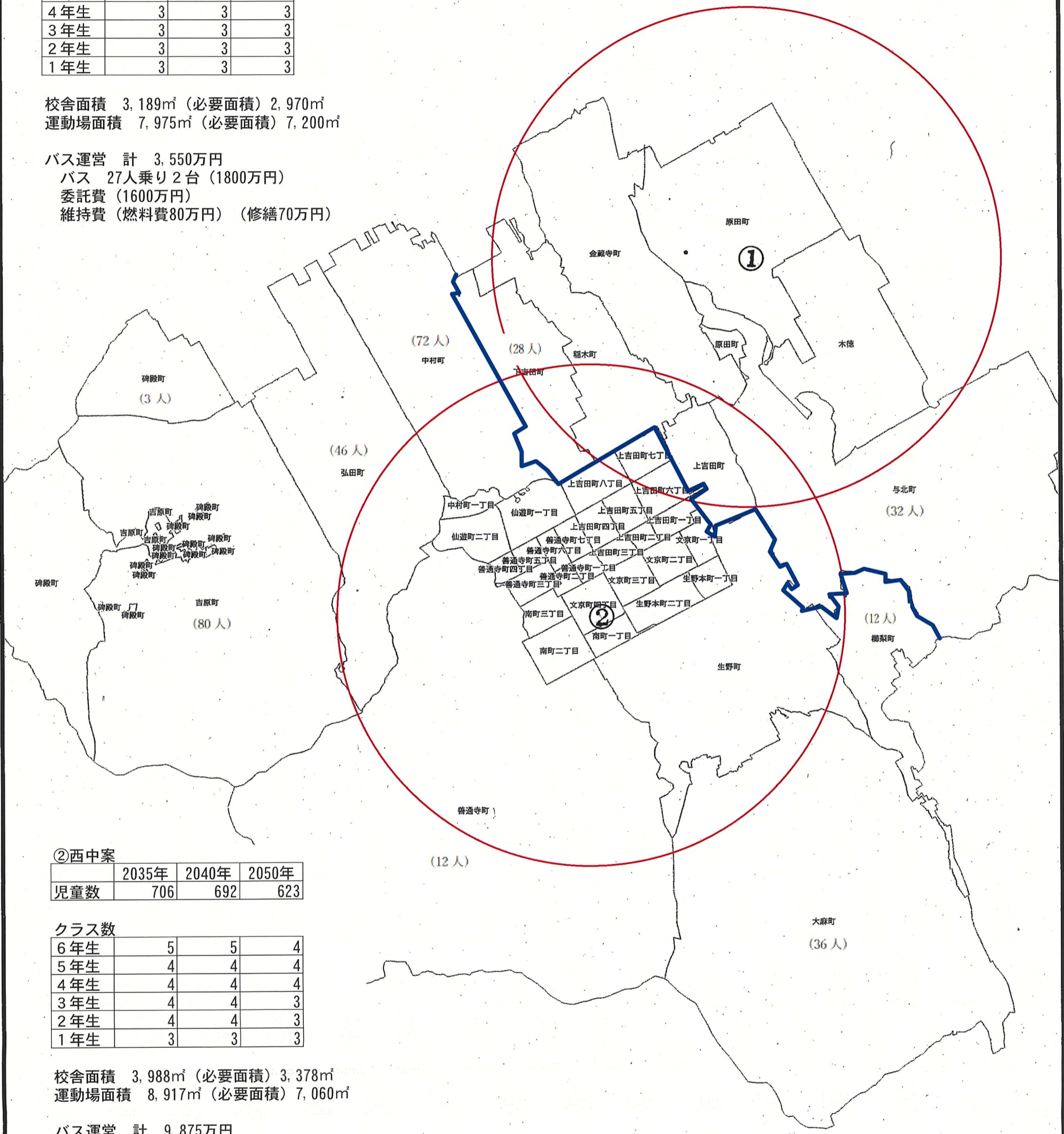
クラス数

6年生	3	3	3
5年生	3	3	3
4年生	3	3	3
3年生	3	3	3
2年生	3	3	3
1年生	3	3	3

校舎面積 3,189㎡ (必要面積) 2,970㎡
 運動場面積 7,975㎡ (必要面積) 7,200㎡

バス運営 計 3,550万円
 バス 27人乗り 2台 (1800万円)
 委託費 (1600万円)
 維持費 (燃料費80万円) (修繕70万円)

○ はバス利用者予測数



②西中案

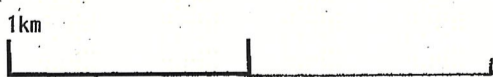
	2035年	2040年	2050年
児童数	706	692	623

クラス数

6年生	5	5	4
5年生	4	4	4
4年生	4	4	4
3年生	4	4	3
2年生	4	4	3
1年生	3	3	3

校舎面積 3,988㎡ (必要面積) 3,378㎡
 運動場面積 8,917㎡ (必要面積) 7,060㎡

バス運営 計 9,875万円
 バス 40人乗り 2台 (2800万円)
 27人乗り 3台 (2700万円)
 委託費 (4000万円)
 維持費 (燃料費200万円) (修繕175万円)





①土地購入案 2

	2035年	2040年	2050年
児童数	677	663	596

クラス数

6年生	4	4	4
5年生	4	4	4
4年生	4	4	3
3年生	3	3	3
2年生	4	4	3
1年生	3	3	3

校舎面積 (必要面積) 3,291㎡
 運動場面積 (必要面積) 6,770㎡

バス運営 計 6,365万円

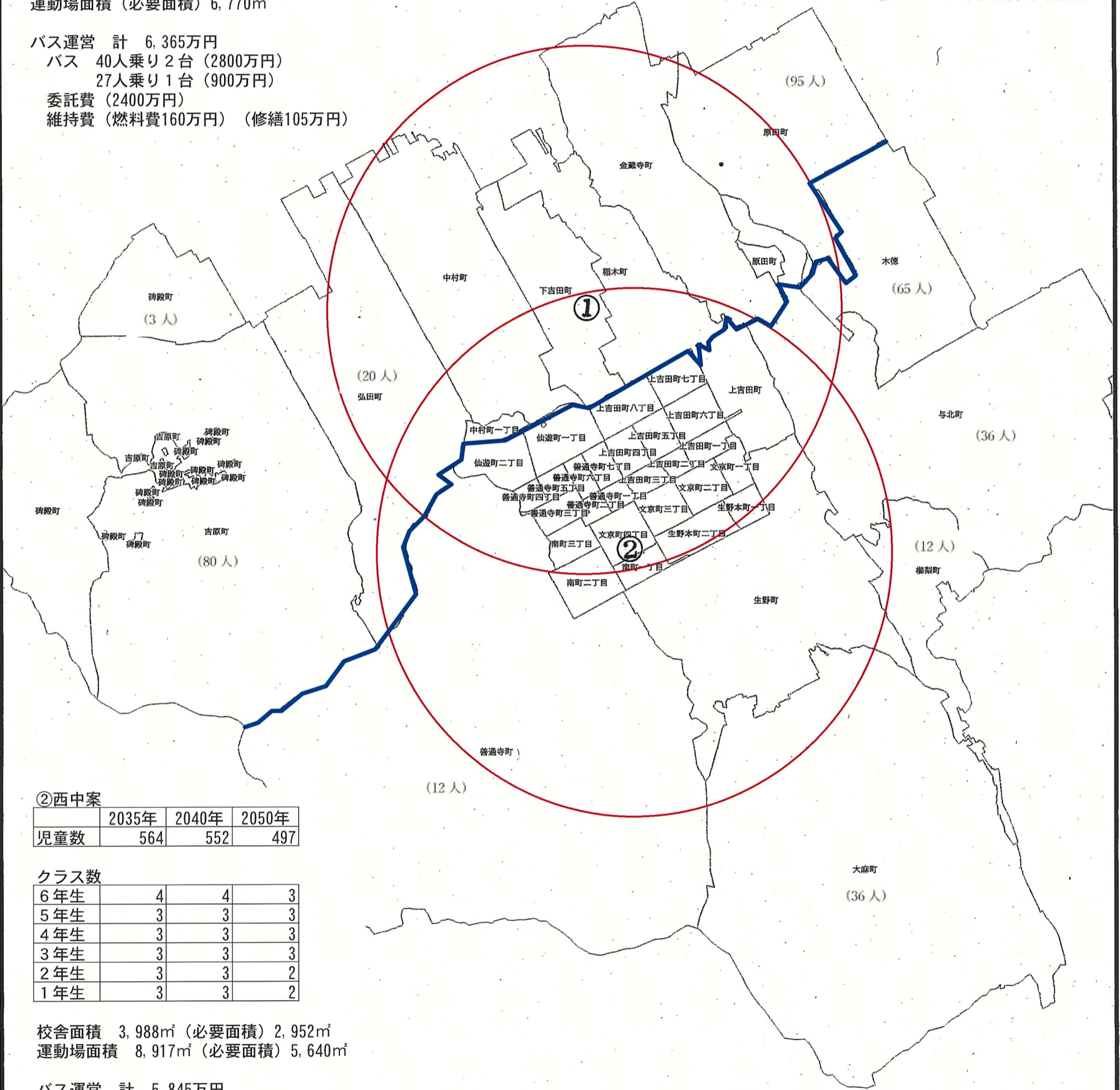
バス 40人乗り 2台 (2800万円)

27人乗り 1台 (900万円)

委託費 (2400万円)

維持費 (燃料費160万円) (修繕105万円)

() はバス利用者予測数



②西中案

	2035年	2040年	2050年
児童数	564	552	497

クラス数

6年生	4	4	3
5年生	3	3	3
4年生	3	3	3
3年生	3	3	3
2年生	3	3	2
1年生	3	3	2

校舎面積 3,988㎡ (必要面積) 2,952㎡
 運動場面積 8,917㎡ (必要面積) 5,640㎡

バス運営 計 5,845万円

バス 40人乗り 1台 (1400万円)

27人乗り 2台 (1800万円)

委託費 (2400万円)

維持費 (燃料費140万円) (修繕105万円)





①土地購入案

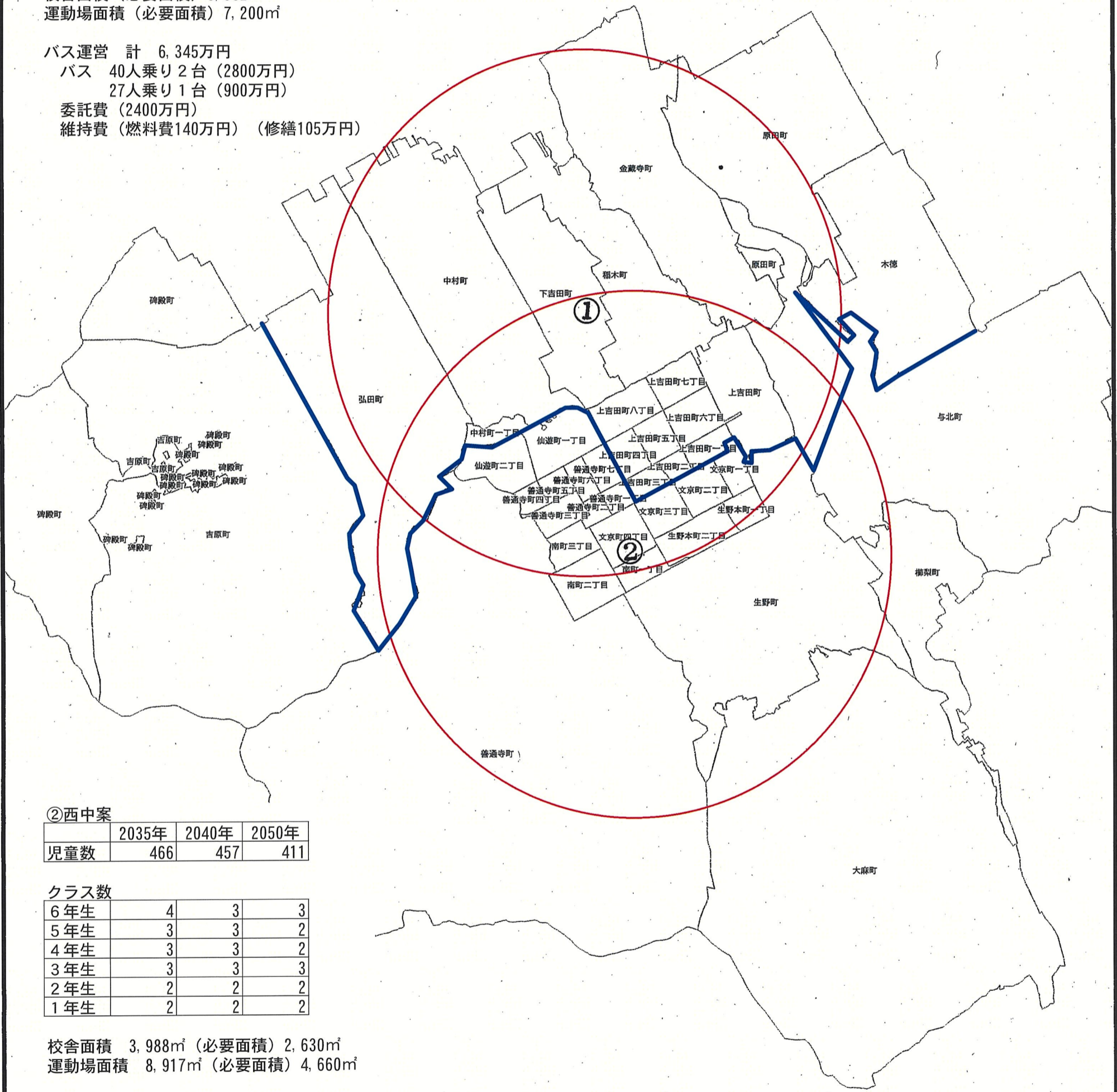
	2035年	2040年	2050年
児童数	774	758	683

クラス数

6年生	4	4	4
5年生	4	4	4
4年生	4	4	4
3年生	4	4	4
2年生	4	4	4
1年生	4	4	4

校舎面積 (必要面積) 3,582㎡
 運動場面積 (必要面積) 7,200㎡

バス運営 計 6,345万円
 バス 40人乗り 2台 (2800万円)
 27人乗り 1台 (900万円)
 委託費 (2400万円)
 維持費 (燃料費140万円) (修繕105万円)



②西中案

	2035年	2040年	2050年
児童数	466	457	411

クラス数

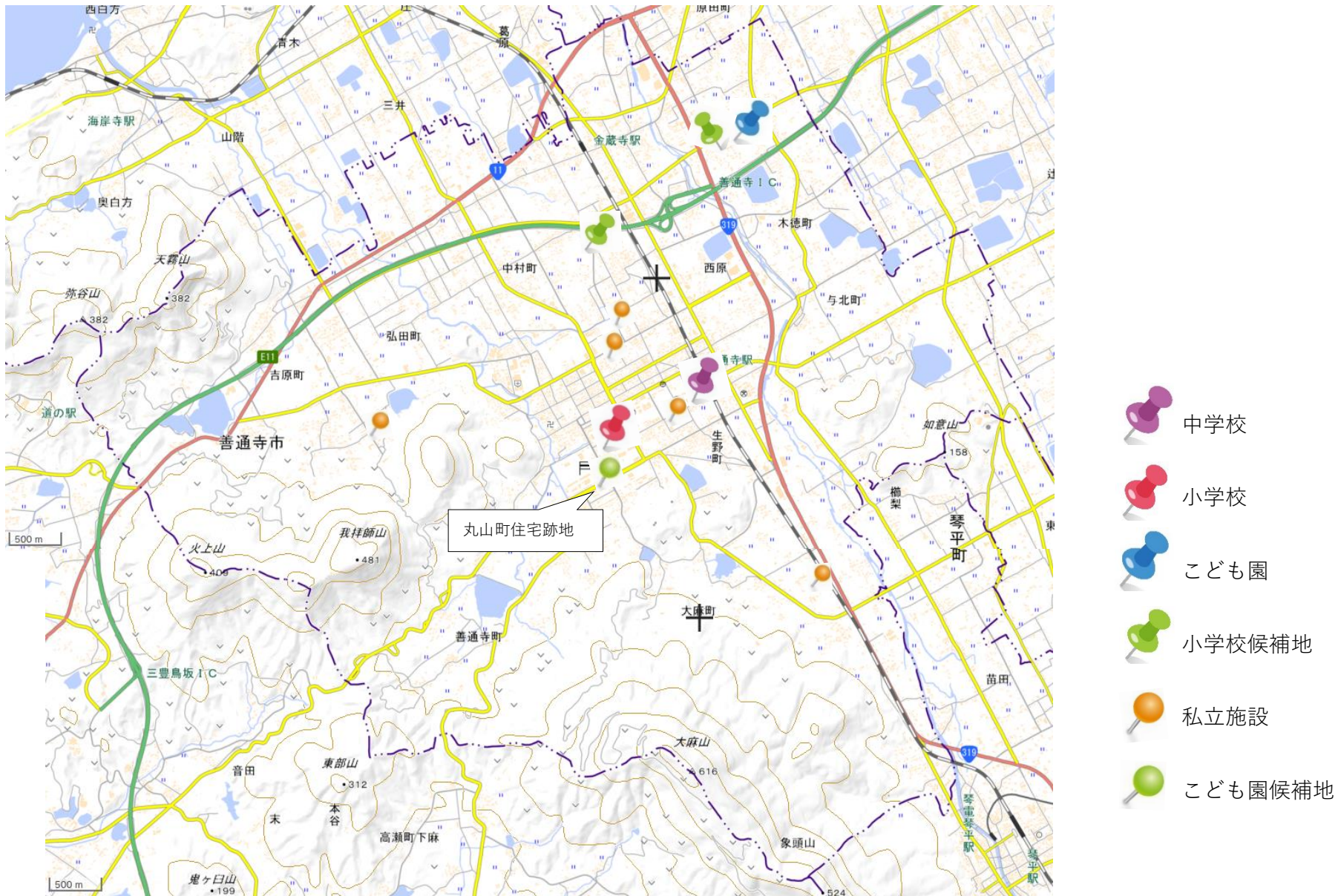
6年生	4	3	3
5年生	3	3	2
4年生	3	3	2
3年生	3	3	3
2年生	2	2	2
1年生	2	2	2

校舎面積 3,988㎡ (必要面積) 2,630㎡
 運動場面積 8,917㎡ (必要面積) 4,660㎡

バス運営 計 8,110万円
 バス 40人乗り 2台 (2800万円)
 27人乗り 2台 (1800万円)
 委託費 (3200万円)
 維持費 (燃料費170万円) (修繕140万円)



学校等再編後の位置図と候補地



※この地図は国土地理院地図を一部加工したものです。